

《カリキュラムツリー》 看護学部看護学科 2019年度～2021年度入学生

- 必修科目
- 選択科目
- 保健師国家試験受験資格を得るための選択科目

カリキュラム・ポリシー	科目区分	1年		2年		3年		4年		ディプロマポリシー
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
《基礎教養科目》 学士としての基礎教養、科学的思考力、コミュニケーション能力および学習力を養い、看護学を学ぶ者としての人間性を磨くために、また、卒業後、看護職として社会で活躍する者として、レジリエンス(心の抵抗力)、困難や課題に立ち向かう能力の基礎を形成するために必要な生物学、化学、物理学、法学、哲学、社会学、心理学、体育学、情報リテラシー、公文書学等の基礎教養科目を配置する。	教養科目	入門セミナー		基礎セミナー						① 学士としての基礎的能力、基礎教養科目等の履修を通じて以下の知識及び能力を身につけることを通し、今後、社会で活動するものとして、社会と積極的に関わり、主体的に向上していく力、レジリエンス(心の抵抗力)および困難や課題に前向きに立ち向かう力を養うことができる。 ・言語能力(文章表現力、文章理解力、構成力) ・科学および論理的思考力(批判的思考力、理解力、判断力) ・コミュニケーション能力(心からの関心を持って他者を理解し、尊重する力、自身のメッセージを的確に伝達する力) ・創造力 ・自己認識力(自身の本質をどう理解する力) ・生涯学習を続けていくための自己研鑽能力
	理学系	生化学 生化学 物質の反応(化学) 物質の科学(物理学)								
	人間科学系	法学(日本国憲法) 社会学 哲学 心理学概論Ⅰ 健康の創造(体育理論) 健康スポーツ(体育実技)	社会学 心理学概論Ⅱ コミュニケーション論 栄養学と食育	東洋医学特論						
	語学系	英語Ⅰ 中国語	英語Ⅱ 英語コミュニケーション	英語Ⅲ	英語Ⅳ	英語Ⅴ	英語Ⅵ 集中英語演習	英語Ⅶ	英語Ⅷ	
《専門基礎科目》 根拠に基づく看護実践を可能にするための基礎を形成するために必要な、人体の構造と機能、疾病の成り立ちと回復促進、看護と情報、保健福祉制度と生活といった専門基礎科目を配置する。	健康科学系	情報リテラシーⅠ 情報リテラシーⅡ								② 看護実践能力 ・行動レベルにことどもらず、総合能力としての看護実践に関わる基礎的能力(アセスメント力・技術力・問題解決能力) ・専門職業人として、他者の理解および自身のメッセージについて根拠を持って的確に伝達するためのコミュニケーション能力(情報収集力・説明力・対人関係能力) ・専門職業人としての自己研鑽能力 ③ 看護専門職業人としての世界観の探求 ・自律して活動する専門職業人としての基本的態度(他者の尊厳と権利を擁護できる) ・自身の看護専門職業人としての志向性を明確化 ・広い視点に立って、他の専門職を理解し、連携、協働する能力 ・看護専門職業人に求められる看護の知を深め、その世界観を創造するために必要な能力
	人体の構造と機能	人体の構造Ⅰ 人体の構造Ⅱ 人体の機能Ⅰ 人体の機能Ⅱ	人体の構造Ⅲ							
	疾病の成り立ちと回復促進	病理学概論 病態生理学	臨床薬理学概論 臨床疾患Ⅰ(内科系) 臨床疾患Ⅱ(外科系) 臨床疾患Ⅲ(整形外科・リハビリテーション学(老年医学)) 臨床疾患Ⅳ(小児) 臨床疾患Ⅴ(精神) 生体防衛学							
	看護と情報、保健福祉制度と生活	社会保険・社会福祉の基礎	公衆衛生学 保健医療福祉行政論 医療関係法規	疫学・保健統計学						
《専門科目》 看護の専門性を探求し発展させるため、看護実践に関する基礎的能力、専門職業人としてのコミュニケーション能力、自己研鑽能力を身につけるために必要な看護学の基礎、領域別看護実践、地域における看護実践、看護の発展といった専門科目を配置する。	看護学の基礎	看護学概論 看護理論の基礎 基礎看護方法論Ⅰ フィジカルアセスメント 導入基礎実習	基礎看護方法論Ⅱ 看護過程論 基礎看護学実習	基礎看護方法論Ⅲ 看護倫理学						
	領域別看護実践	成人看護学概論 老年看護学実習Ⅰ	成人看護学概論 老年看護学概論 ウイメンズヘルス看護学概論 小児看護学概論 精神看護学概論	急性期看護論 围手術期看護実習 慢性期・終末期看護論Ⅰ 慢性期・終末期看護論Ⅱ 老年看護学助産論 母性看護学助産論 小児看護学助産論 精神看護学助産論	围手術期看護実習 慢性期・終末期看護実習 老年看護学実習Ⅱ 母性看護学実習 小児看護学実習 精神看護学実習					
	在宅看護学	在宅看護学Ⅰ 在宅看護学Ⅱ	在宅看護学Ⅲ 在宅看護学実習							
	公衆衛生看護学	公衆衛生看護学概論	公衆衛生看護学各論Ⅰ 健康教育・保健指導の理論と実践 コミュニケーションアセスメント	公衆衛生看護学各論Ⅱ 公衆衛生看護学実習						
《統合科目》 4年間で学びを統合し、自律して活動する専門職業人としての態度、専門職業人としての志向性を明確にし、看護を「学」として極めていくことに関わる、総合演習、統合実習、看護研究といった統合科目を配置する。	看護の統合と実践	国際看護論 看護情報学 看護研究の基礎	国際看護研究Ⅰ 国際看護研究Ⅱ	看護管理学 統合実習 シミュレーション演習 研究ゼミナールⅡ 公衆衛生看護学研究 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ	研究ゼミナールⅠ					